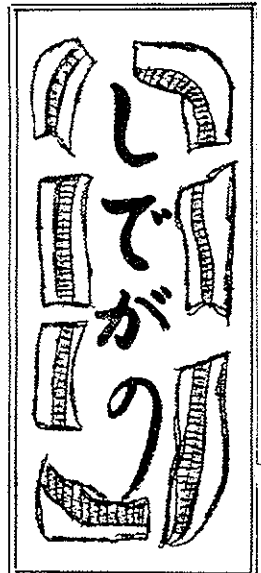




祝 警 理 棟 完 成



しでがの通信
 第 52 号
 羽津小 P・T・A
 編集発行
 発行所 羽津小学校

しあわせな世界

市教育委員長 龍池清真

目次	
しあわせな世界	1
希望に満ちた学校	2
写真紹介	7
プロフィール	9
回想の小学校時代	11
余暇を楽しく	12

日本が経済界ばかりでなく、あらゆる方面に一大転回期を迎えている現在、一人前の大人として巣立つていく若人たちに、私はさる一月十五日挙行された、成人式に次のような提言をした。その一つは、人間と人間の心のふれ合いを大切にしていたきたいこと、二つ目は、人の物に対する考え方を変えてもらいたいことの二点である。

先ず人と人との心の交流が此の頃、非常に薄れているのではないかと思う。譲り合いは、社会生活の潤滑油であり、社会的な節度は心と心の交流によつて、その社会に自ら培われるのであつて、そうしたことの欠けた世界は、冷たいぎくしゃくした社会である。

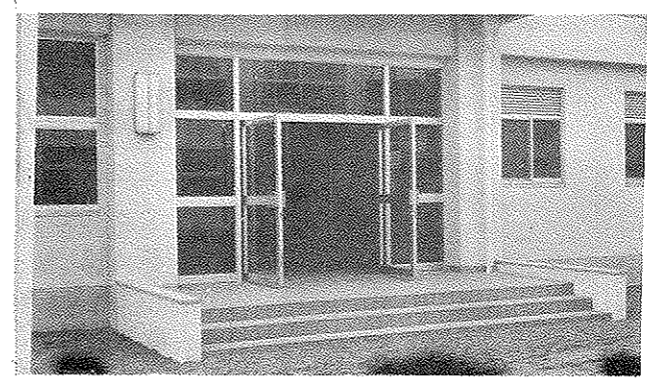
此の程、永井文相は「助け合いの教育」を今後の学校教育の指針とするべく提案して居られる。助

け合いと言つても、ただ出来のよい子が、成績の劣っている子をひきあげてやると言うだけのことではない。人が他人を人としてつき合える、つまり人格の平等と言ふことが基盤となつて、はじめて可能なことである。どのような子供とも仲よく遊べる——それは、幼稚園教育の重要な目標である。零才から四才位まで、家庭で両親たちの動作を模倣しながら、人間としての個人的なしつけをうけた子供たちが、社会人として、社会の一員として、生きていく上に必要なしつけを会得するのが、幼稚園教育なのである。つまり「どんな子供とも仲よく遊べる」これが指針であつて、遊戯をしたり、合唱したり、面をかいたりするうちに、社会人としての個人の訓練を受けるのである。そうした意味で人格形成に及ぼす幼稚園教育の重

要性を忘れてはならないのである。小学校に入ると競争が始まる。しかし競争は人生の目的ではない。競争に終始する所に、うるおいのない社会が生まれ、又不幸な結果をもたらすことは、歴史の示す所である。心と心のふれ合いこそ、健全に民主主義発展の土台である。次に人の物に対する考え方も、近來ずい分変わって来ている。若い人たちからともすれば、忘れられようとしている勿体ないと言ひ考へ方も、一昔前までは、一般日本人の生活信条の一つであった。一粒の米を大切にするのは、その一粒の持っている生命を尊重することであり、一枚の紙を粗末にしないのは、その持っている働きを生かすことである。物が豊富であれば、使い捨て、不足すれば、ケチケチと言った生活態度とは、根本的に異った世界である。或小学校の六年生のクラスで、皆が一番大切にしている宝物を持ちよって陳列しようとした先生が児童に仰言った。持って来た品物の中に、高価な万年筆や、腕時計、ビカビカの自転車にまじって、古ぼけたランドセルと、手あみの、それも数種類の毛糸をつないで、作ったセーターとがあった。ランドセルは一年生に入学する時、お祝いに両親に買ってもらったもので、手提げカバンに換えてもよい、四年生の時に

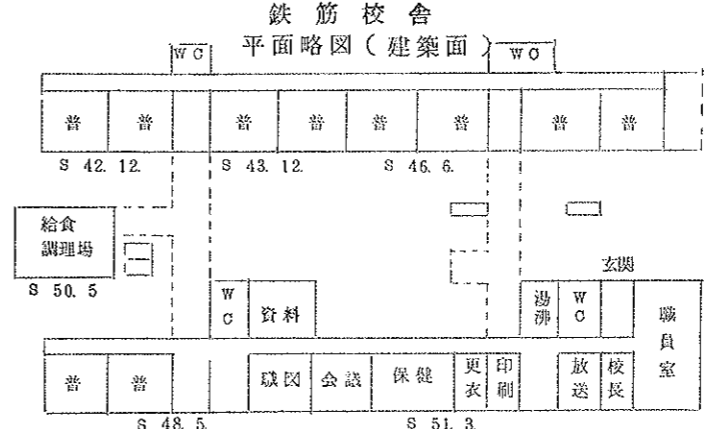
も捨て切れず六年間背負いつづけたものであった。セーターは小さい時に母にあんでもらい、大きくなるに従って、毎年洗濯しては、母があみかえてくれたものだと言ふ。この頃は、新しい物や、高価な物がよいと、しらすしらすの中に、評価しがちである。果たしてそれでよいものであろうか。うるおいのある社会は、心と心との交流によって生まれ、情操豊かな世界は、物に対する価値観の転換によって育てられる。

正面玄関



希望に満ちた学校

学校長 小林 文衛
 希望の校舎が完成して、全児童職員は毎日楽しく喜びに溢れています。
 白亜の殿堂と申しても過言でない校舎が二棟東西に並び、中間に給食室と渡り廊下が位置して落ち着いた感じを与えてくれ、百周年記念に設置いただいた岩石園、気象セーター、足洗場も一段と活用度が



増して参りました。誠に慶び限りであります。一步玄関に足入れると、ペンキ、新木の香が鼻につき、今までの仮住いの苦勞がうその様に消えて行きます。急激な児童増のため、度々増築が重ねられて、一応今日の完成を見ただけですが、この間数々のご苦勞と努力の積み重ねであったことも見逃してはなりません。鉄筋校舎の推移を平面略図で見ますと、上記の様になります。
 第一次工事は、昭和四十二年十二月に六教室が完成して居ります。続いて昭和四十三年十二月に六教室、昭和四十六年六月に十二教室が出来て、北側第一校舎二十四教室が完成しました。
 第二校舎と給食調理室
 竣工 170.74 m² 万円
 竣工 1869.8 万円
 竣工 31 万円
 竣工 1348.71 m² 万円
 竣工 5317 万円
 竣工 1740.33 m² 万円
 竣工 164.00 万円
 (久志本組施工)

ならぬご努力を賜わったことが伺われますので、今日の完成には、ひとしお感謝の念が厚くなります。又校舎完成を記念して、国旗掲揚塔を、有志の方々によって新館側に新装移転していただき、二重のよるごびに浸っている次第です。充実した施設を生かし、築かれた校風を基に希望に満ちた児童の育成に全職員挙げて努める所存です。

つながりをだいに

森 安吉

私は、昨年四月の市議会議員の改選に当り地区の方々の強力な御支援を得、直接市政に参画させていただくことになりました。その際皆さんには熱情溢れる献身的な御支援をいただきましたことを、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

いづれ又皆さんと親しく膝を交えて語り合い皆さんのお声を市政に反映させる機会もあろうかと心に念じております。
 此のごろの世相には隣は何をする人ぞの風潮が見られ、個人を尊重する精神とはうらはらに他人を顧みない冷やかな心のただよいがあるように思われます。人間社会はただ合理的でさえあれば成り立つものでありません。人と人とのつながりは、もっと暖かい

血の通い合ったものでなければならぬと思ひます。人の苦しみを自分の苦しみにし、人と共に喜び喜びを最上のものとして生きる心を失ってはならないと思ひます。此の度管理棟の落成本当におめでと御座います。こうした学校で学び自分たち自身を高め、勉学を通じ共に喜び合う心を一層広げていってほしいと思ひます。

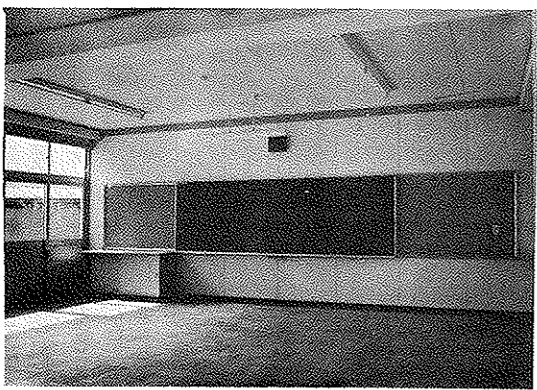
今後プール、体育館の建設について努力していきたいと思ひます。皆様の御協力を御願ひします。

管理棟落成を祝し

小 井 道 夫

待望の管理棟落成おめでとございます。ながい間、満足な特別教室もなく、狭くなる一方の職員室など不備な教室環境をしいられ、その一日も早い整備を願つてこられた生徒、職員、父母の皆さんは、さぞかしお喜びのことと思ひます。

私も及ばずながらその実現に尽力できたことを大変嬉しく思っています。ただ、六年生の皆さんがこの折角の新しい管理棟と十分に馴染むいとまもなく、もうすぐ巣立っていくかねばならないのが残念です。しかし、母校がこのように近代的な学舎として立派に整備された姿を目と膚でたしかめながら後輩に引継いでいく、その誇りに



普通教室

満ちた喜びもまた格別のものがあろうかと思ひます。
 羽津小学校は、管理棟の完成で校舎整備が一段落します。しかし屋内体育館、プールの建設は、ひきつづく大きな課題です。いま一つは、生徒数の増加がつづき、四日市のマンモス校となり、またもや教室不足がさけられそうになることどう対処するかです。いまでさえ校地、運動場は、文部省が定める基準面積の半分余りしかありません。春秋の運動会では、まんまるの短かい、狭いコースしかとれず「楽しく走る」どころか「よく転ぶ」運動会となつて痛ましい程です。いつかの「しでがの」

に発表された生徒の皆さんのアンケート結果で最も多くてつよい希望は、「運動場をもつと広く」でした。これ以上狭くできず、さりとて現在地では拡張も望まれません。この問題の解決は、結核のところもう一つ小学校を建てる以外にないと思ひます。幸い、先頃、連合自治会をはじめ関係の皆さんのお骨折りで建設促進委員会が発足しました。しかし、これは十億円にものぼる大事業です。また、学区割りに、全地区の皆さんの合意が必要です。
 私は、今後もこれらの大事業のために皆さんと共に努力をする所存です。

伸びゆく羽津小学校

坪 井 妙 子

二月十日市建築課の監査に当り羽津小学校の管理棟を設計図と照合し乍ら、設計上の苦心、配慮等の説明と共に完成間近の各室を拝見しました。
 採光通風利便等、校長先生の喜びにあふれた御説明があり、内装

工事の最中でしたが、音響効果を考えた音楽室、広々とした理科室保健室など、廊下にも既に完成して子供達の躍る様子を足並や、顔が見えて来そう、胸が熱くなつて参りました。

工事費として給排水、電気改築工事一億二千四百四十三万円、給食室新築工事一千八百六十七万円と記載されている説明書類を見つめ乍ら、今日迄の永かつた歳月を待ち望み耐えて来た学校側、児童PTA、地区の方々等大勢の希望が今現実の姿となつて実現したという思いは切ない程でございます。

昭和四二年に始まつた鉄筋化の夢は、あの顔の顔と校長や諸先生、市会議員の皆さん、PTA会長や役員の方々の声迄思い出され広い職員室を眺み乍ら、古い狭い室での難儀な御姿が浮かんで来て感傷的になつてゐる私に「羽津も之で上りやな」の声に「とんでもない」「体育館もプールも、そして第二羽津小学校も作らなくちゃ：中々上りにはなりませんよ」と現実が張切つて延び続ける羽津小学校の前途に「幸あれ」と念じつつ帰途に着きました。

環境は人を作るとか、子供達の幸せと健やかな成長のために、私共親の責任を実現させ度い夢は、愛の姿でつぎる事はないようです。

新しく完成した

管理棟に思う
前PTA会長 服部 一二

皆様、今日此処に漸く完成を見るに至ると言ひ、朗報を頂戴しました。願ひますに数年来の懸案であつた管理棟……「管理棟落成に際し」紙面をもつて皆様方と共に、感激を分かちあいたいと思ひます。

すでに皆様方には御承知のように、羽津地区の人口は年々増加の途を辿つて参りました。昨今既設の教育施設だけでは、最早どうにもならない状態にありました。旧施設は老朽化と共に先生、児童の収容はもとより、学校教育すら思う様にできない有様でした。この新築の建設は心ある方々により数年前からPTAはもとより連合自治会の皆様、市議会議員さん方共に力強い陳情がなされて参りました。幸い昨南市教育委員会の御理解もあつて、学校当局はもとより、その他関係者の方々のひとかたならぬ御協力により新築工事を開始する事が出来、立派に完成するに至りました。この一つ一つが数年来の関係者の方々の暖かいお力添えの賜物であつたと改めて痛感せずにおれないのであります。近代的な教育諸施設とまでは行かないにしても、環境は御承知のように随分良くなつて参りました。立派な諸先生方から熱心な教育を受ける

私共の子供達は必ずや、その成果を十分に発揮して呉れるものと信じて疑いません。学校教育水準向上にはまだ、教育施設が果して充分だろうかと思つて見ますとき、そこには、さまざまな障害、克服しなければならぬ条件が横たわつてゐるのではないのでしょうか。PTA会員の皆様方は意識を強く持つて頂き協力したいものだと思ひます。このよき紙面をおかりして今日迄の関係者各位の御努力を心から感謝し、教育の笑をあげるため、今後共に協力を重ねたいと思ひます。

念 願

元PTA会長 森 源八

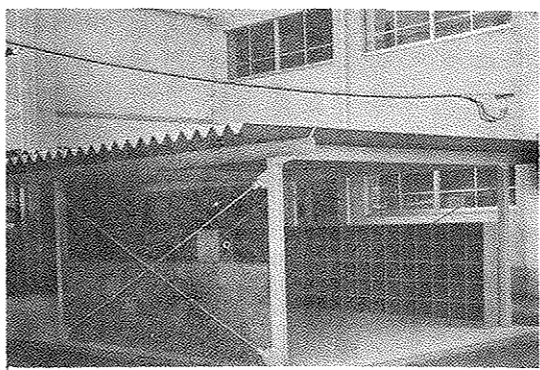
いよいよ羽津小学校管理棟落成を目前にひかえ、その記念特集号の「してがの」を発売されるにあたり、貴重な紙面をお借りいたすことは誠に喜びにたえないものであります。永年にわたり念願の管理棟建設の問題もここにようやく完了いたす訳ですが今回の建設に關しては、多数のPTA役員の方々に依り、何回となく四日市市長地区民の願ひを訴えて来た事がようやく達成されたのであると思ひます。

羽津地区は年を増すごとく人口増大され今や四日市を代表する

るかのごとくマンモス化されました。この地区に在する我々は何事に於いても一体となつて強力に押し進めていかねばならないと思ひます。運動場のせまい当校の生徒は特に低学年の子供は休み時間に校舎とフェンスとのわずかな空地を利用しなければ遊べない状態です。現在の子供は学校で充分運動が出来ないのでよく病気になる。家庭では遊ぶ場所が無い、小学校で体力をつけ丈夫な体をつけなければならぬと思ひます。

最後に羽津小学校管理棟落成記念の発行を祝し益々発展されます事を念願いたします。

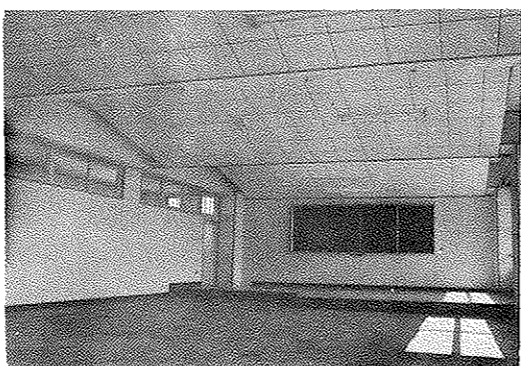
渡り廊下



新しい音楽室

山本 滋 代

四日市市立羽津小学校へ転勤してすでに早くも五年の歳月がすぎ去ろうとしている。毎日楽しく児童と共に歌ひ、共に合奏し、音楽にすべてを自分ながらにうちこんで、やつと自信らしいものをもてるようになった。ふりかえれば、当時私が音楽の専科として教壇に立った頃、学校は第一次の建設がはじまつていて音楽室は講堂からプレハブ校舎へ移り音楽教室として第一音楽室、第二音楽室・オルガン教室として発足したのでした。そして第一音楽室ではおもに基礎学習、歌唱教材、器楽教材がなされ第二音楽室では鍵盤教材オルガン教室として使用され現在にいたつたのであるが、その間プレハブ教室での音楽学習では丁度教室に面して運動場があり毎日では体育の授業が行われ音楽を好まない児童は常に注意が外にむけられ学習が身につかなかつた有さまであるその上に少し風のつよい日は砂ぼこり立って窓はしめたままにたまに開けるとピアノ、机の上、楽器の上等に砂ぼこりがかかり、ふきとつてもふきとつても白いものがすぐかかるという始末で冬は冬でしめきつてもすきま風が多く入り手もつ



思うと教師は勿論、児童も今から胸をふくらませています。でも残念なことに六年生はあとわずかで羽津小学校を巣立つていこうとしていますが、あと教えるだけの日数を在校生の人と共に楽しんでいただいで又、これから入学してくる児童たちもこんな立派な教室で学習できる幸わせに胸をふくらませると共に羽津小学校の音楽教育が益々将来発展していきますことを……新校舎移転に楽しんで……感じたままを述べさせていたいただきました。

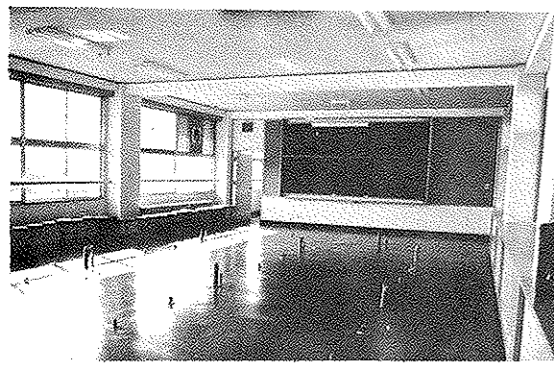
うである。

十一台のミンが入っても、もう実習の度毎に机を移動しなくてもよいミン室。

広い、いくつもある戸棚、換気せん、消す必要もない二段式の黒板、完備されれば立派になる調理台、まるで料理学校のような家庭調理室である。

思えば、調理実習はプレハブ理科室でしたこともあった。ちょうど「ふなの解剖」をした後が、調理実習で、

「先生、思い出すと食べられない」といいながら、口におしこんだサラダ、あのサラダの味は妙に生臭かったことを覚えている。以後、

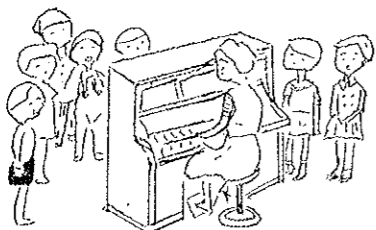


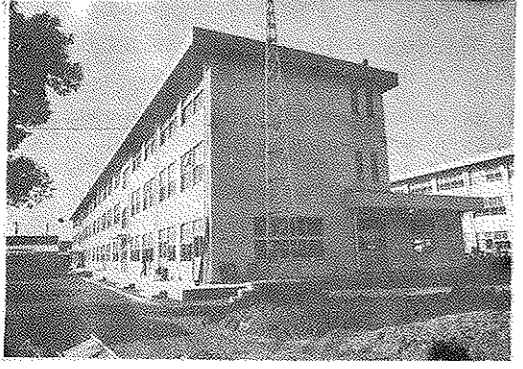
待ちに待った

家庭科室完成

齊藤 雅子

家庭科室が二つもできるなんて、今までのことを考えると、夢のよ

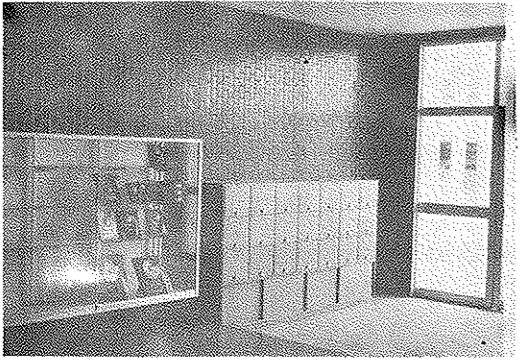




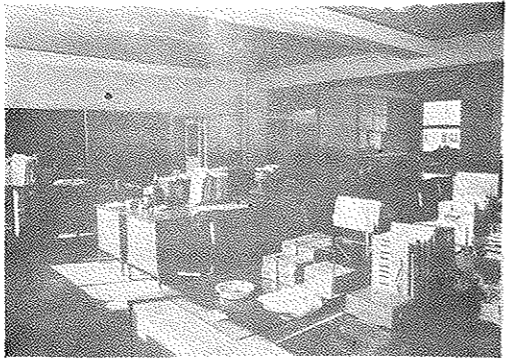
校舎全景



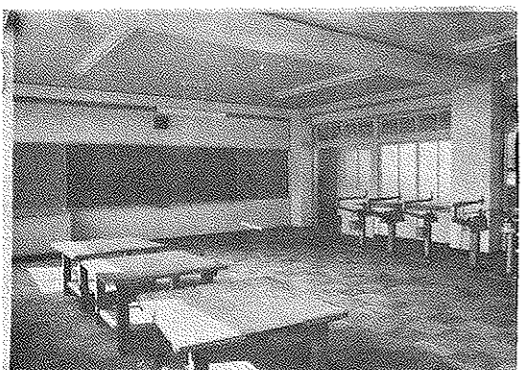
校長室



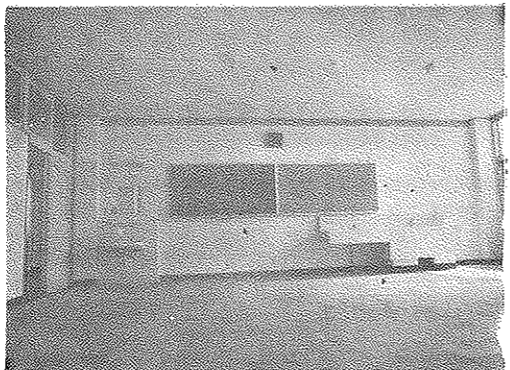
玄関内部



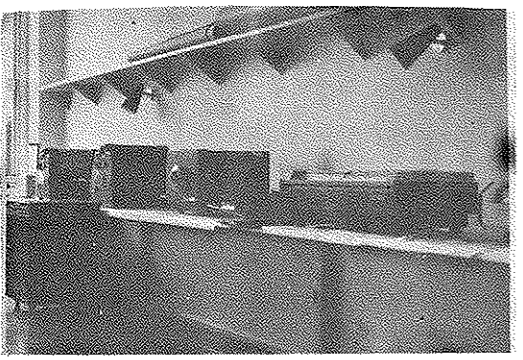
職員室



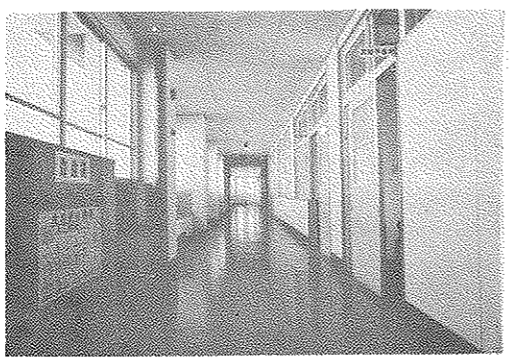
工作室



保健室



印刷室



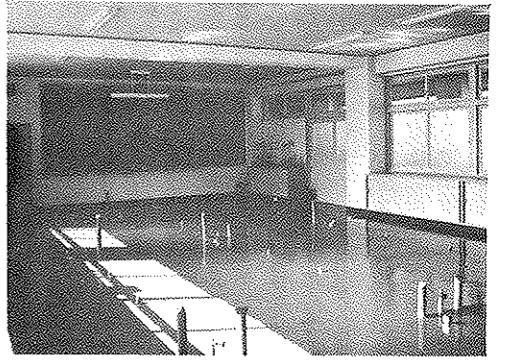
三階廊下

調理実習は教室ですることにしたが、ガスコンロ、携帯用ガスボンベと準備するのに時間を多くとられ、実に非能率的であった。あの苦勞を知っている六年生が引っ越し作業の時に、「僕たち、ついてないなあ。」「こないない教室なら、もう一年落第したいなあ。」と、しきりにうらやむほど立派な家庭科室。やっと念願の家庭科室ができた。待ちに待った六年生は卒業していくが、これからは後輩たちが、この立派な調理室で、キッチン室で、実習をする。しあわせな子どもたち。

理科室完成

仲村ゆき子

待ちに待った理科室完成 工事の進み方を眺め、未完成の教室に入って、この教室での授業を、想像して 待ち遠しく思っていました。子供達も引越しを手伝ってくれたその日の日記に「外から眺めていただけで 初めて中に足をふみ入れて、まだ机の入ってない教室だったが、水道管、ガス管、電気 のさしこみ が頭を出している。机に流しがつき、ガスが使え、机一台一つのさしこみ、黒板も上下する、背の低い先生も、これなら安心 暗幕もつく、光の実験



も確実にできる。教室も広い こんな整った教室で一年間 理科ができる うれしい たのしみだ。しっかりやろう」と記してありました。 思えば名ばかりの理科室 工作の机を貸りての授業 電気教材 水を使う教材にはずいぶん神経を使いました。二つのさしこみではグループ実験はできない。でも何とかやらせたい。床に長いコードをひっぱり「コードを踏まない様にいすを動かさない様に」注意「先生電流計が動かん 今まで動いていたのに」との声 さしこみががぬけている「また誰かふんだなあ」と大きな声をはり上げての授業 化学実験で水がある時は 授業中の水くみ ガラス器具洗いは

他のクラスの授業の迷惑にならない様に「便所の手洗いで洗いなさい」大勢の子供が、小さい手洗いの前で おしやいのありさま 一つのを洗うにも時間が かかり ガチャン やきもき 理科のある日は疲れました。 不便な所でも 理科は好き 実験ができるし、おもしろい 不思議なこと多い 輝く目をみて せめて室内に水道設備が コンセントの数が多かったら と何度思った事でしょう。 もうそんな事に気を使わなくともよくなりました。子供達にも思う存分実験をさせられます。 りっぱな設備を十二分に活用させ 子供達に科学する心を養うために 理科の好きな子供がふえます様に 研修に専念したいと思っています 今日このごろです。



新校舎について

六年五組

生川

理

卒業する日まで一カ月もない。 ぼくたちが入学したころは、鉄筋校舎は、たっていたと思う。 ただ木造校舎がずらっとならんでいて古い昔からある学校というかんじがした。 それがぼくたちの卒業式の日が 近づくにつれて木造校舎がなくなっていく。あと残っているのは講堂だけ。そのうち講堂もなくなってしまふ。たったの六年間でこれだけ変ってしまったのだ。 昔から残っているものを考えてみると校庭の角にある松・学校の回りにある桜・校門のそばの二の宮金次郎の銅像だけだ。 もし昔、羽津小で勉強した人が今、羽津小に来たら、たぶんさみしがらるだろう。 でもそれだけ羽津小が進歩するのだからいいのかもしれない。 今の新校舎を見ても羽津小が進歩していることがわかる。 卒業するまでに新しい校舎に入って勉強してみたいなあ。

新校舎

五年三組 樋口粟穂子

羽津小学校は、年老いた学校です。校舎はみな鉄筋校舎です。今度建てた校舎は特別に必要な設備もとりつけられているそうです。このような教室で勉強できると思いとフアイトがわいてきます。四月に入学する新入生を、ピンク色のさくらのアーチ、うつくしい新校舎が、あたたかくむかえてくれるでしょう。

今私達の五年三組の教室から見える校舎は、「早く勉強しにきて」と言っているように思えます。

新しい校舎

五年三組 藤井明子

今私達の勉強している校舎と向かい合せて新校舎の建築が行なわれている。それは、専門教室です。今までのプレハブでは、夏は暑く冬は、とても寒い。それがもうすぐいい教室になるなんて夢のようです。そんな良い教室に入るのは、夏の暑い日も雨のふっていた日も汗にまみれて私たちのために、一生けん命働いて下さったおじさんたちのおかげで起きるのです。それを思うと私たちは、一生けん命勉強しなければなりません。学校建築のために働いて下さったみなさん先生方本当にあり

がとうございます。

新校舎について

五年三組 松下顕子

今、私達の学校に新しい校舎が建とうとしている。それは私達にとってもいいことだと思いが、工事できるまで勉強が、できない時もある、そんな時、ぐっと思いがあがるが、これもあと少しのがまん。先生から、理科室、家庭科室のことをよく聞く、その話は私達が早く新校舎にはいりたいという気持ちを起す話だった。新しい教室、新しいつくえ、新しい机、新しい物ばかりだ。私達が初めて使う教室、はやく、その教室で勉強をしたい。

新しい校舎ができて

四年二組 水谷一郎

ぼくは、初め運動場がせまくなり、道が、がたがたになるし、トラックが出たり入ったりするのでいやだなあと思った。今は、新しい校舎ができてうれしです。でも運動場がせまいのではない。始めは、池から金魚を出していたところへもっていくんだらうなあと考えた。池をこわし始めた。ぼくは、金魚がこわっていたらかわいそうだと思った。何日かたつてやっと新しい校舎ができて、道はなおすのかなと

思った。工事で給食室も遠くなりいやだと思つた。それからぼくたちの教室は、三がいなのでよけい速くなるけど、五年生になったら新しい校舎に入りたい早く五年生にならないかなと思つた。

新校舎ができて

三年一組 森あき子

去年の、夏のはじめごろ作り始めた新校舎が、もうできてしまいました。まだたて始めたばかりのころは、校舎なんて、運動場をへらすばかりなんじゃないかと思つて、いたのに、今は前を通ると、友だちと「四年になつたら、あの校舎にはいれるかな。」とか、「あそこが、げんかんかー」かっこいいね。」と、話し合ったりしています。二学期に新校舎の工事げんばを、写生したときのことです。わたしは、さいしよの方を、少し大きくかいてしまったので、すみこの方は、あまりじょうずに、かけませんでした。けれどそのとき、わたしは、画用紙に、どんなに、小さくかいても、かききれないほど、大きな校舎で、勉強したいと思つました。もちろん運動場も広いのです。できあがった新校舎は、わたし

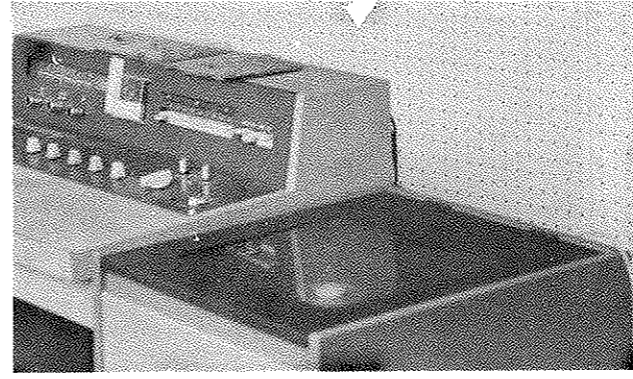
しが、さいしよに思つたのよりりっぱで、かっこよかったので、そこで勉強できると、思うと、とても、うれしくなります。

あたらしいころし

一年五組 もり ゆかり

わたしたちのあたらしいころしは、ともしつや、おんがくしつや、ずこうしつや、かていかしつや、しよくいんしつやがあります。わたしたちのへやがでるかな。わたしは早く二年生になりたいとおもいます。

放送室



プロフィール

1、ふるさととは。
2、よく見るTV番組は。
3、座右の銘は。
4、何かひとこと。
5、趣味



校長先生
小林文衛

1、四日市市室山町一九六
2、ニュース・スポーツ関係
自然関係(驚異の世界、すばらしき世界旅行、知られざる世界等)

3、
4、音楽一如と平常心の心構えを生活のモットーにしている。



教頭先生
小塚久美雄

1、静岡県は御前崎に近い相良町
2、スポーツ番組
3 誠実



一年一組担任
田岡美智子

1、津市一身田町 高田本山という大きなお寺の近くにすみながらあまり信心深くない私。

2、ナムドラマ、スポーツ
3、
4、お金とひまがあつたら海外旅行がしたい。



一年二組担任
吉岡照代

1、忍者とお城で有名な阿山町
2、別がない。ロードショウでいいのがあつたら。
3、
4、
5、絵画



一年三組担任
筒井和子

1、四日市。公害の町で有名なコンピナートの真下である。
2、フライパンの唄。赤い疑惑。
3、正直
4、みんなが楽しく生活できたらすばらしい。
5、山のぼり



一年四組担任
溝口保子

1、蒼い松林を通りぬけ白砂をふみしめていくと底まで見える美しい海のある須賀海水浴場のあつた四日市市天カ須賀。今は見るかけもなし。

2、ホームドラマ
3、不言実行
4、過保護家庭の多いことをなげく。子供をもう少したくましく育てて欲しい。簾、行儀は学校入学以前にしっかりと。



一年五組担任
鏡味隆雄

1、小学校入学までは大阪市淀川べり、小中学時代は四日市の旧灯台の近く。一番永く住んだのが、紀勢町綿と、いつも大きな川、海が広がっていた。
2、天気予報、洋画スケールの大きさが魅力
3、天上天下唯我独尊

自由になんか、それが全て人のためになる。そのような人間になれるより日々自己の練成にはげめ。
3、ちっほげな人間の生涯、せめて気持だけは、大きく豊かに生きたいものです。
5、磯釣り(底物、上物)足の便さえあればいつでもおとします。



一年六組担任
小林久美

1、四日市市富田浜。松並木が、つづく海岸、のどかな海原に

白帆が一つ二つと浮び景色のよい静かな所でした。夏には海水浴に訪れる人が多く駅前通りは、みやげ店、茶店に早がわりしてにぎやかでした。今ではそのおもかげが残っていません。
2、ニュース、新坊ちゃん、赤い疑惑、連想ゲーム、どてらい男。
3、感謝
4、小学校の恩師に「勇気」という言葉を贈っていただき努力してはいますが、今だに勇気がなくて後悔をすることがよくあります。せめて学級の子どもに「勇気」のある子が一人でも多くふえてくれればと願っています。



二年一組担任
浜野佐都子

1、霧と鮎の三次盆地
鵜飼は長良川に次ぎ、銘菓は淡雪
2、趣味の園芸
サザエサン
3、古今東西の格言、ことわざを讀んだり味わったりするのが好き、実践は?
4、しあわせっていいなあと思つたえば、あつたかいこはん

をよそうとき、みんなが健康なとき、きれいな音楽を聞いているとき……というように平凡な生活がいつまでも続いてくれるようにと切実に思う。



二年二組担任
服部 あさを

- 1、四日市々の北西の方保々地区の小牧町の南で町とは違って、もいなかの感じのする所で、空気のよい静かなので、学校では学校放送家でNHK番組を主として見ている。
- 3、明るく誠実に
- 4、健康であることの喜びと毎日を悔いのないように過ごせるよう努力をしています。
- 5、読書、編み物



二年三組担任
山田 芳枝

- 1、鈴鹿市白子町
- 2、ニュース、特派員報告
- 3、真実一路
- 4、ドラマ
- 5、趣味、草花いじり



二年四組担任
水谷 孝子

- 1、名古屋市
- 2、映画(洋画)
- 3、「自分にきびしく」ありたいと思う。
- 4、編み物、ししゅう



二年五組担任
広瀬 松代

- 1、父の勤めの都合で転々とした私に「ふるさと」と言われると困りますが、出生地である雪深い北の国、愛知県から四日市への小学校時代、戦争中の田舎の生活など、おもい出はたくさんあります。
- 2、学校では、子どもといっしょにテレビ学校放送
- 家では、主として午後九時以内のNHK番組



三年一組担任
小谷 博美

- 1、鈴鹿市北玉垣町 特になし
- 2、サスペンスドラマ ニュース
- 3、「天には星、地には花、人には愛」ゲーテ
- 4、週刊のことで、くよくよせず



三年二組担任
大河内 そゑ

- 1、富州で生まれて、富州で育つた井の中の蛙です。チャップリン、ニュース、ニュースセンター
- 九時、クイズ、グランプリ、ドラマ
- 3、韻徳を積む
- 4、心に太陽を、くちびるに歌を
- 5、手芸、生花、レコード鑑賞



三年四組担任
白石 年子

- 1、東京都現在の文京区(本郷区片町)近所には、横山大観、佐々木信綱先生又は、東京大学の教授などの家があり、静かなお邸町の片隅
- 2、ニュースセンター九時、音楽番組
- 3、第一の財産は、健康である。
- 4、手芸



三年五組担任
矢田 木角

- 1、四日市々山田町 山あり川あり



四年一組担任
森 昭雄

- 1、三重郡菟野町竹成(いななかのんびりしたよい所)
- 2、サザエサン、ニッポンの歌、キラメクリズム、
- 3、宮沢賢治「心に太陽を持って」
- 4、いいかげんに物価値上げを止めてもらいたい。
- 5、スポーツ(特に野球)、9チャンネル囲碁教室をみることに



四年五組担任
平子 伊都子

- 1、鈴鹿郡関町坂下 坂は照る照る鈴鹿は曇る あいの土山雨が降る 東海道五十三次四十九番目の宿場
- 2、連想ゲーム 連続物 野生の王国
- 3、「七転び八起き」
- 4、近く家族が一人ふえます(初孫) みんなが楽しみにしています。
- 5、史跡めぐり 手芸

ある日の献立拝見

給食三十年

当日の献立は、変わりロール、牛乳、チーズかまぼこ、えびシューマイ、ちゃんぽん麵。

今回は、低学年、高学年を対称に、給食風景を見せていただきました。この日のおかずは、低学年では好評でした。大部分の児童は残さず食べていたようでした。又高学年でも大変おいしかったとの意見が大半でしたが、一部には、えびシューマイが、まずいとの意見も出ました。

パンについては、量が問題で、特に低学年では大きすぎるように感じ、残してしまいました。高学年になると、女子は残す子もいるが、特に男子は足りないという子も多い。そのためパンの量について、今少し学年差を考えてほしいと思います。(現在でも多少差がつけてあるとのこと)今回は一部のクラスに限りでしたが、機会があれば、給食全般について、全児童の希望や、意見も調べたいと思います。

次に給食室を見せていただき、調理し片付けていられる給食婦の方は、五人でその方々にお話を、伺えば、衛生面に特に気を使っている

給食試食アンケート集約 (107人)

1. 味について あまい... 3 かろう... 8 適当... 90 (1)	2. 量について 多い... 18 少... 5 適当... 83 (1)	10月22日 1年生 保護者対象にPTA実施 福祉保健部主催でした。 試食会にたいせいで、結果 初めは試食会が大変お世話 になりましたが、アンケート の結果、有意義な意見も 出ています。
3. 質について 良い... 27 悪い... 6 適当... 71 牛乳... (3)	4. 試食会について 後や... 103 必要は... 1 どうも... (2)	

文化部 岡島・一圓

例え 食器洗いにしても洗浄機を通した後、もう一度手ですすいで、それを夜の内に熱風乾燥消毒している。その他、野菜を洗うのに、洗剤は使わず、生野菜として使う時だけ使用する。

又、設備では、現在一、二年生だけに使用されているワゴン車を新校舎完成時には、全学年に使用できるようにする。

今後、栄養があって、おいしい給食作り、励んでいただきたいと思います。

回想の小学校時代

中村 るみ

毎朝、珠算学校のあたりまで来ると、子どもたちの元気な声が聞こえてくる。私たちの小学校時代は、こんな、のびやかさがなかったなあと思いつつ、時々、ふと山奥の学校で過ごした自分の姿を、思い浮かべることがある。

小学校の二年生の時であった。国語の詩の朗読であった。確か、教科書の下の方に、夕ぐれの家並と、一つ二つ出はじめた星が、うす青く描かれていた。「一番星」とか、「火の見やぐら」とか「カエル」とか断片的なことばとっしょに、記憶に残っている。

全員が、順番に朗読していった。その時、私は、みんなの声など、まるで耳にとかず、ただひたすら、こらえるべきものをこらえていた。それでも、どうにか自分の番をこなした。しかし、全員が読み終わったあと、非情にも先生は、「うまく読めた人は、もう一度前に出て、読んでもらいます。」と言われ、十名ほどあげた名前の中に、私も入っていたのである。

前に出て、私の番が回って来た時には、もう限界がきてしまっていた。それから十数年後の現在、私が必死でしゃべっているにもかかわ

話の「フツフエ

今年度は、前年と異なり、学級PTAが二ヶ月に一度位あり、同じクラスの親同志が、やうちとけてきた事は、当然の事ながら、私にはうれい事でした。

しかし、学級PTAが定期的な開かれなかったり、テーマがはっきりしなかったり、問題を出し合ったり、話し合いが、あまり発展しなかったり、スムーズに行われなかったり、出席者が少ないのも残念な事でした。

学級PTAは、学校と先生、親を結び最も大切な会で、ここでこそ今ありすぎる程問題のある学校教育についてその内容や方針、先生方の悩み、助言を聞き、又親から出された子供達の問題を考え、一人一人の子供がすこやかに育ち、本当の学力をつけるには、どうしたらよいか、話し合わなければならないか、話しのフツフエは是非今年度からは月一回の学級

P T Aを開いていただき、先生方親達が互いに理解し、協力し合えるよう、もっと真剣に考え、活発で有意義な会にしなければならぬいし、又そうやってほしいと切望します。

そしてこのがっちりとした学級

余暇を

ボランテアに

真野てる代

人間は、本来小さな善意の気持を、持つているものです。

その小さな善意を持ち寄つて、社会に奉仕して行くことを、ボランテア活動といふます。

ボランテアは、困つていへる人の理解と援助から始まりました。しかし、特別に金と時間と労力をかけて、身がまえて奉仕することではありません。ごく日常的なもので、どこでも、いつでもできる活動です。

ボランテア活動は、他人から指示されたり、犠牲を強いられる行いものでも、同情から出発するものでもありません。

現在、四日市市では社会福祉協議会を基点として、十九団体のボランテアグループがあります。

P T AにさゝえられたP T A活動が一部の役員だけのP T AからみんなのP T Aに変えていく力となる事を確信しています。

私が参加しているグループは、

聴力障害者を対象としているものです。これは手話という特殊な技術を身につけることから始めなければなりませんので、現在も勉強中です。人から「何故そんなことを始めたのですか」「身うちになんか」「奉仕？ 神様みたいな人ですネ」などといわれて、困つてしまふのですが、私の場合、動機は至つて単純で、「暇があつたのでお金で買えない資格（今はあまりにも安易に、買うことの出来る資格が犯濫しすぎていふようなので）を習得したかつただけなのです。

手話を御存知でない方でも、点訳は広く一般にも知られています。これは盲人を対象としているものです。その他、思いがけない段どいろいろ内容のグループがあります。

もし、善意や奉仕の気持を、何か社会に役立てて行きたいとお考えの方は、市の社会福祉協議会へ連絡して下さい。きつとあなたに適切なグループがある筈です。今、社会はあなたの善意の心と手を求めているのです。

常任委員会だより

第九回常任委員会が去る二月十二日（土）七時より開催されました。次の通り御報告致します。

一、文化部の規約改正委員会が検討されていきました新規約がようやく立派にまとめ上げられ、その最終的な確認をして全員委員会で決定される運びとなりました。

二、学校行事報告（教頭先生より）
三、校舎建築の事について（校長先生より報告）
四、来年度の町委員町代表選出依頼の件について（森先生より）

全員委員会報告

全員委員会が去る二月十八日（土）午後二時から志氏神社で開催されました。

第九回常任委員会で確認されましたP T A会則、並に選挙規程の改正案が全員委員会の皆様方の満場一致の賛成のもとに決定され、昭和五十一年度総会で御報告申し上げます。皆様方に御報告致す次第でございます。

ですく・さいど

◎ 待望の管理棟が完成し、これで講堂を除いて全館鉄筋校舎が落成致しました。永年の夢であった、理科、音楽、家庭の特別教室も立派に出来上りました。

◎ 地区の皆様方、先生方、P T Aの総力の結集を心から感謝して特集させていただきます。

◎ 建築当初からお世話いただきました、教育委員長様始め、地区の市会議員、前P T A

◎ 会長の方々からもお忙しい中を御祝いのお言葉をいただきました。御礼申し上げます。

◎ 或る日の給食拝見は、編集部で、インタビューを行ない、取材したものです。

◎ それと共に、昨秋行なわれまして一年生父兄の試食会のアンケート結果をごらん下さい。

◎ 今月より、先生方の写真入りプロフィールをご紹介いたします。学校以外での先生の姿を伺うのは楽しく、一層親しみをますものと思ひます。先生方のご協力

◎ 次号は、卒業特集にいたしたいと思つていふます。

◎ どうか、みなさまのご投稿をお待ちいたします。

◎ うつとして
踏みじたり落のとう

